



かがやき

令和6年11月26日

担当：(教頭)

仲よし旬間 校長先生のお話

11月11日～22日まで仲よし旬間があり、12日には校長先生から友達とのかかわり方についてお話がありました。校長先生がご自身の体験を交えてお話してくださり、子どもたちは真剣な表情で聞き入っていました。

【校長先生のお話】

全校のみなさん、おはようございます。11月に入って、暦の上でももう冬となりました。高い山の上には雪が降りましたね。これから日に日に寒くなります。かぜを引いたりしないように十分気を付けて過ごしていきましょう。

さて、昨日から「なかよし旬間」が始まりました。この期間中みなさんは、改めて「なかよし」の意味を考えたり、自分自身を振り返ったり、いろんな活動に取り組んだりすると思います。今日の校長講話も「なかよし旬間」にちなんだ話しをしますね。

まずこれを見てください。これは何年か前に、安楽寺というお寺で手にいれたものです。ちょっと読んでみます。

「たった一言が 人の心を傷つける たった一言が 人の心を暖める」
もう一度読みますね。「たった一言が 人の心を傷つける たった一言が 人の心を暖める」

この言葉の意味はわかりますか？みなさんは、誰かに何かを言われて、悲しい思いをした経験もあれば、反対に嬉しい気持ちになった経験もあると思います。

だからみなさんも、この二つ言葉を聞いて（うん、そうだな。）と納得できると思います。

ちょっと聞いてみます。誰かに何かを言われて、悲しいな 嫌だなという思いをしたことがある人？

（手を挙げてみてください。）

反対に誰かに何かを言われて、うれしかった、心が暖かくなったな ということがある人？

（たくさんいますね。）

じゃあ どんな時 誰から 何と言われて 嬉しかったり心が暖かくなったりしたか教えてくれる人はいますか？

校長先生には今でも忘れられない思い出があります。自分が小学生だった時のいやーな思い出です。嫌な思い出なので、話したくないなという気持ちも少しありますが話しますね。

～中略～

ただそう言われて、とっても嫌だった、悔しかった、悲しかったという記憶がはっきりと残っているだけです。もう50年くらい前の出来事なのに、この思いはずっと消えません。

「人の心を傷つける言葉」「暖める言葉」みなさんはどちらの言葉が欲しいですか？もちろん「暖める言葉」ですよ。逆に「傷つける言葉」はいらないし、嫌ですよ。自分が嫌だと思ふものは、他の人も嫌なものです。

みなさんには、「人の心を傷つける言葉」を口にするような人にはなって欲しくありません。そんな思いを込めて今日は話しをさせてもらいました。

この「なかよし旬間」を機会に全校のみなさんのなかよしの輪がさらに大きくなることを願っています。

校長先生のお話にあるような「人を暖める言葉」が飛び交う学校していきたいですね。

各学年で様々な活動を行っています



【1年生】

花壇に咲いていたマリーゴールドを使って草木染めを行いました。最初に、様々な模様ができるように工夫しながらハンドタイルやガーゼを輪ゴムでくくりました。そのあと、鍋で40分ほど花を煮てから布を入れ、更に煮てからミョウバンが入った液につけるときれいな黄色になりました。出来上がった草木染めをスカーフにしたりヘアバンドにしたりしながら楽しみ、とてもうれしそうなお子どもたちでした。



【2年生】

10月末に生活科の乗り物遠足で大町の国営アルプス安曇野公園へ行きました。学校から徒歩で南小谷駅まで歩き、信濃大町駅まで大系線に乗り、そこからバスでアルプス公園へ行きました。クラスメイトと乗る電車に大興奮な子どもたちでした。アルプス公園では、松ぼっくりや小枝を使ってのクラフト作りを行いました。つなぎ方にいろいろな工夫を凝らしていて、スタッフの方に「みんな、すごい想像力だね。」と褒めていただきました。最後にみんなで記念写真を撮り、とてもいい一日になりました。



【3年生】

10月末にやまさと林業さんと大系木材さんのご支援で「森林祭で伐倒した木材を使ったベンチを塩の道公園に設置したい」という子どもたちの願いが叶いました。総合的な学習で「塩の道公園のどこにどの向きで設置するか」を決め、板材をカンナがけし、丸太材と接合する釘打ち作業を手伝い、ようやく設置できました。学校へお越しの際には、ぜひご覧ください。

【4年生】

11月中旬に社会科「残したい伝えたい文化財」の学習の一環で、県の文化財に登録されている小谷温泉山田旅館の見学に行きました。子どもたちは、山田旅館をいかに次世代につないでいくか工夫を凝らしている山田さんのお話をたくさんメモをしながら聞いていました。有名なお風呂や客室、昔からのものが沢山展示されている資料館なども見せていただいたのもうれしかったです。江戸時代からの歴史に触れることができ、とても良い経験になりました。



【5年生】

11月22日に白馬村ウイング21で行われた「神城断層地震から10年シンポジウム」に参加し、防災学習の成果を発表しました。保護者へのインタビューや被害に遭った集落で見たことを自分たちでスライドにまとめ、大勢のお客さんの前で堂々と発表することができました。この後は、「避難した後は、どのように避難場所で生活していくのか?」という新たな疑問に向かって学習を進めていきます。

【6年生】

10月29日から31日まで、東京・千葉へ修学旅行に行きました。1日目は千葉県白子町の南白亀小学校の6年生31名と交流しました。お互いの町村を紹介したり、ドッジボールをしたりしてとても楽しいひとときを過ごしました。南白亀小学校のみなさんが歓迎の看板を作って迎えてくださり、少し照れながらもとてもうれしそうな子どもたちでした。2日目は国立科学博物館・JFEスチール東日本製鉄所・東京タワーを見学しました。製鉄所がとても興味深かったようで、熱い鉄が叩かれて薄くなっていくところを真剣に見ていました。3日目は国会議事堂と花やしきに行きました。国会議事堂では、他の見学者が少なく、ゆったり見ることができました。午後は花やしきでたっぷり遊び、とても充実した3日間になりました。

連絡

○本年度より個人情報保護の観点からキャリアパスポートの中に「NRT」・「NINO」の個人結果票を入れないことと致しました。過去のものを含めすでに各連学年担任から返却されていることと思いますので、ご家庭にて保管ください。